



女子距離リレーで熱戦を繰り広げる選手たち

町内の小学5、6年生が熱戦 リレーは男女とも長瀬小がV

第42回野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会は2月13日、アルペン大回転競技が猪苗代スキー場、距離クラシカル競技が町クロスカントリーコースを会場に開かれました。

町内6小学校の5、6年生から、アルペン競技に162人、距離クラシカル競技に98人が出場。入賞や自己記録更新を目指して一生懸命頑張りました。

距離リレーでは、長瀬小が男女アベック優勝。同校の選手や保護者たちは、先生を胴上げするなどして喜びを分かち合いました。



男子距離リレー優勝の長瀬小チーム(前列右から鈴木選手、大坂選手、長嶺選手)



女子距離リレー優勝の長瀬小チーム(右から渡部選手、阿部選手、青木選手、佐藤選手)

主な結果は以下のとおりです(敬称略)。

【アルペン大回転競技】

- 小学5年男子 ①上原大輝(千里) 41秒52
②大坂憲裕(長瀬) ③神隆太(長瀬)
- 小学6年男子 ①田母神幹太(長瀬) 39秒49
②山田雄大(猪苗代) ③土屋裕(緑)
- 小学5年女子 ①佐藤未来(猪苗代) 39秒73
②小坂橋梨音(猪苗代) ③柳沼あさひ(長瀬)
- 小学6年女子 ①六角百花(緑) 39秒53
②遠藤寧音(長瀬) ③安倍帆乃花(緑)

【距離競技】

- 小学5年男子 ①古川航(吾妻) 8分27秒9
②小椋神威(翁島) ③鈴木宏忠(長瀬)
- 小学6年男子 ①大坂瑠偉(長瀬) 8分9秒73
②渡部路夢(千里) ③蛭田彪牙(千里)
- 小学5年女子 ①渡部未夢(長瀬) 9分32秒79
②菊地凛音(吾妻) ③青木里奈(長瀬)
- 小学6年女子 ①阿部凛(長瀬) 8分31秒17
②佐藤柚衣(翁島) ③小林楓羽(千里)

【距離リレー】

- 男子 ①長瀬(鈴木宏忠、大坂瑠偉、長嶺有真) 23分11秒1 ②千里③翁島
- 女子 ①長瀬(渡部未夢、阿部凛、青木里奈) 26分17秒8 ②翁島③吾妻



6年男子大回転を制した田母神選手



6年女子大回転で優勝した六角選手



距離競技会場で選手たちに大きな声援を送る児童や保護者ら



パパ、ママ、お兄ちゃんと一緒に「ハイ、チーズ」

彩心ちゃんの名前には「周りの人の心に彩りを添えるような人になってほしい」という両親の願いが込められています。

岡部 彩心 ちゃん

平成26年9月生まれ
～戸ノ口
哲也さん・春菜さん夫婦の長女

最近、寝返りを練習中の彩心ちゃん。時折体をひねって、うつ伏せになるうと頑張っています。毎日の楽しみは、ママが洗濯物を干すのを見ること。「洗濯物がゆらゆらするのが面白いのか、手足を動かしながら『キャツ、キャツ』と喜んでいます」とママの春菜さんは話します。

2つ年上のお兄ちゃん、悠聖くんは、彩心ちゃんのこと大好き。あやしたり、よだれを拭いたり、よくお世話してくれているのだとか。彩心ちゃんが生まれた時も、すぐに名前を覚えたそうです。

そんなかわいい妹にも、唯一譲れないのがパパ。「やきもちを焼くので、悠聖の前では彩心を抱っこできないんです」とパパの哲也さんは笑顔で話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62)2111



(写真上) オープニングセレモニーでテープカットし、開幕を祝う関係者
(写真右) アロサウルスの全身骨格標本に見入る子どもたち



アロサウルスが やってきた

震災復興・国立科学博物館 コラボミュージアム in 猪苗代「アロサウルスが学びいなくなるー!」は2月11日から3月2日まで、学びいなどで開催され、親子連れなど延べ約2500人が訪れました。

オープニングセレモニーが行われた初日には、約400人が来場。式典に先立ち、国立科学博物館によるアロサウルス全身骨格標本の公開組み立てが実施され、来場者たちははめつたに見ることのできない実物のアロサウルスの迫力に驚き、感動していました。

会場にはアロサウルスの全身骨格標本のほか、オロドロメウスの単化石やイクチオサウルスの幼体化石なども展示。ステゴサウルスの上腕骨化石などに触れることができる、タッチ化石コーナーも設置されました。

期間中、磐梯山ジオパーク協議会や国立磐梯青少年交流の家による体験教室も開催され、多くの来場者でにぎわいました。